

調査結果の概要

I 人口の動向

1 総人口

(1) 千葉県

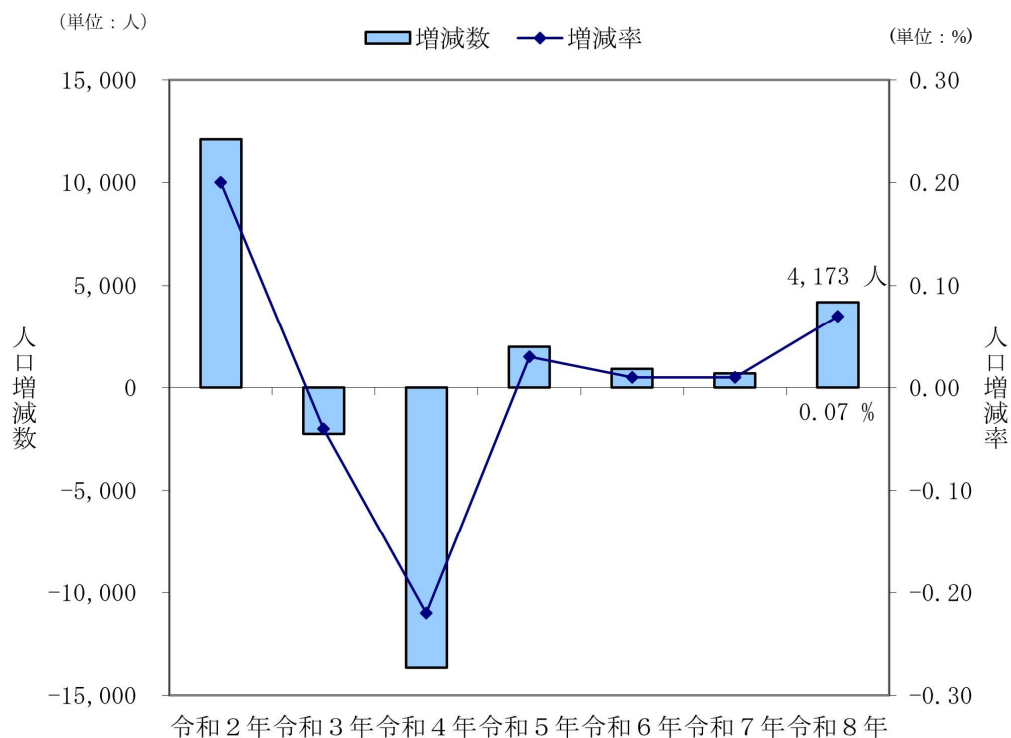
令和8年4月1日現在の千葉県の総人口は、6,313,274人で、令和7年4月から令和8年3月までの1年間に4,173人(0.07%)増加した。

令和5年から4年連続で増加となった。(表1、図1)

表1 総人口の推移

年次	総人口(人)	増減数(人)	増減率(%)
令和2年	6,321,366	12,805	0.20
令和3年	6,319,128	-2,238	-0.04
令和4年	6,305,476	-13,652	-0.22
令和5年	6,307,481	2,005	0.03
令和6年	6,308,398	917	0.01
令和7年	6,309,101	703	0.01
令和8年	6,313,274	4,173	0.07

図1 総人口の人口増減数及び増減率の推移



(2) 市町村

人口が最も多いのは、千葉市の987,754人となっている。次いで、船橋市の653,501人、以下、松戸市502,374人、市川市500,204人、柏市440,158人の順となっており、この5市で千葉県総人口の48.85%を占めている。(表2)

また、人口が最も少ないのは、神崎町の5,583人となっている。次いで、長柄町の6,052人、以下、睦沢町6,419人、鋸南町6,478人、芝山町6,577人の順となっている。(表3)

表2 多い順

順位	市町村名	人 口 (人)	総人口に占める割合 (%)
1	千葉市	987,754	15.65
2	船橋市	653,501	10.35
3	松戸市	502,374	7.96
4	市川市	500,204	7.92
5	柏市	440,158	6.97

表3 少ない順

順位	市町村名	人 口 (人)	総人口に占める割合 (%)
1	神崎町	5,583	0.09
2	長柄町	6,052	0.10
3	睦沢町	6,419	0.10
4	鋸南町	6,478	0.10
5	芝山町	6,577	0.10

2 男女別人口

男女別人口は、令和 8 年 4 月 1 日現在で男性 3, 1 4 0, 3 7 0 人、女性 3, 1 7 2, 9 0 4 人となっている。令和 7 年 4 月から令和 8 年 3 月までの 1 年間に、男性は 7 0 8 人 (0. 0 2 %) の増加、女性は 3, 4 6 5 人 (0. 1 1 %) の増加となった。

また、男女別人口の推移をみると、平成 2 4 年以降 1 5 年連続で、女性の人口が男性の人口を上回っており、その差は少し広がった。(表 4、図 2)

表 4 男女別人口の推移

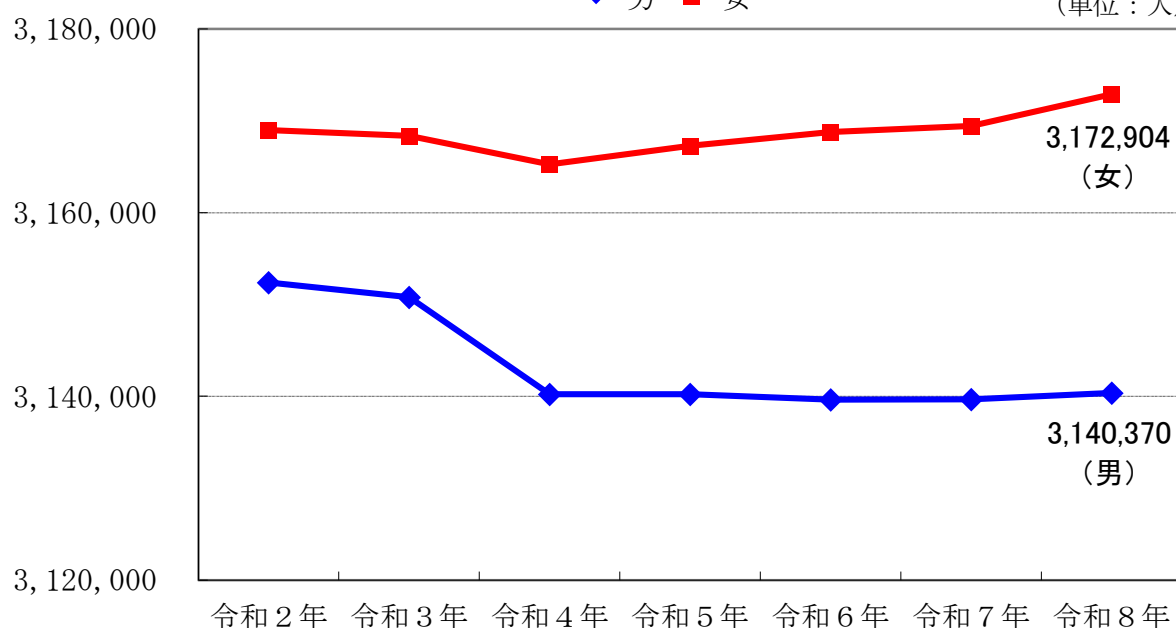
(単位：人)

年 次	総 数	男	増減数	増減率(%)	女	増減数	増減率(%)
令和 2 年	6, 321, 366	3, 152, 394	4, 786	0. 15	3, 168, 972	8, 019	0. 25
令和 3 年	6, 319, 128	3, 150, 771	-1, 623	-0. 05	3, 168, 357	-615	-0. 02
令和 4 年	6, 305, 476	3, 140, 226	-10, 545	-0. 33	3, 165, 250	-3, 107	-0. 10
令和 5 年	6, 307, 481	3, 140, 211	-15	0. 00	3, 167, 270	2, 020	0. 06
令和 6 年	6, 308, 398	3, 139, 640	-571	-0. 02	3, 168, 758	1, 488	0. 05
令和 7 年	6, 309, 101	3, 139, 662	22	0. 00	3, 169, 439	681	0. 02
令和 8 年	6, 313, 274	3, 140, 370	708	0. 02	3, 172, 904	3, 465	0. 11

図 2 男女別人口の推移

◆ 男 ■ 女

(単位：人)



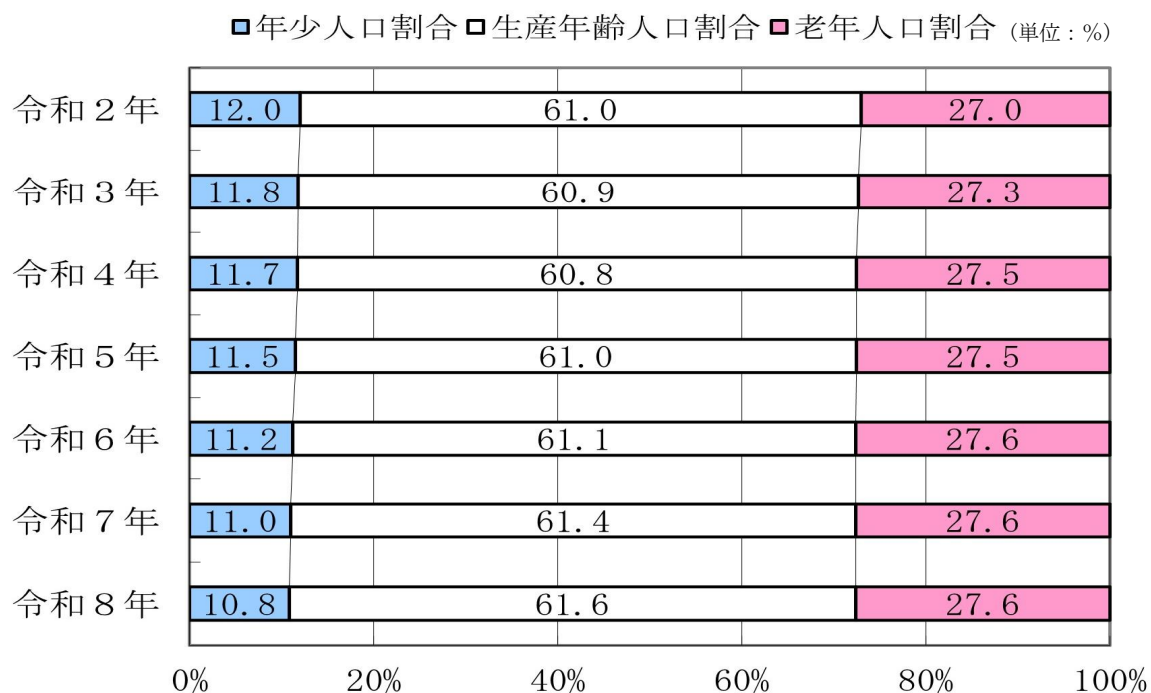
Ⅱ 年齢3区分別人口

1 千葉県

令和8年4月1日現在の千葉県の年齢3区分別人口は、0～14歳の年少人口が678,959人、15～64歳の生産年齢人口が3,889,214人、65歳以上の老年人口が1,745,101人（うち、75歳以上1,047,445人）となっており、それぞれ総人口に占める割合は、10.8%、61.6%、27.6%（うち、75歳以上16.6%）となっている。

これを令和7年4月1日現在と比べると、年少人口割合は0.2ポイント低下、生産年齢人口割合は0.2ポイント上昇し、老年人口割合は変動がなかった。（本編第4表、図3）

図3 年齢3区分別人口割合の推移



2 市区町村

年少人口割合が最も高いのは、印西市の16.2%で、次いで、流山市の16.1%、以下、袖ヶ浦市13.4%、四街道市12.9%、千葉市緑区12.6%の順となっている。また、最も低いのは御宿町の4.9%で、次いで、鋸南町の5.6%、以下、勝浦市5.7%、九十九里町5.8%、銚子市6.1%の順となっている。

生産年齢人口割合が最も高いのは、浦安市の70.0%で、次いで、市川市の67.7%、以下、千葉市中央区67.7%、成田市65.0%、船橋市64.9%の順となっている。また、最も低いのは御宿町の40.8%で、次いで、鋸南町の43.7%、以下、南房総市44.8%、長南町45.2%、勝浦市46.3%の順となっている。

老年人口割合が最も高いのは、御宿町の54.4%で、次いで、鋸南町の50.6%、以下、南房総市48.3%、長南町48.2%、勝浦市48.1%の順となっている。また、最も低いのは浦安市の19.1%で、次いで、市川市の21.4%、以下、流山市22.0%、千葉市中央区22.1%、習志野市23.8%の順となっている。

(表5、表6、図4)

表5 高い順

(単位：%)

年少人口			生産年齢人口			老年人口		
順位	市区町村名	割合	順位	市区町村名	割合	順位	市区町村名	割合
1	印西市	16.2%	1	浦安市	70.0%	1	御宿町	54.4%
2	流山市	16.1%	2	市川市	67.7%	2	鋸南町	50.6%
3	袖ヶ浦市	13.4%	3	千葉市中央区	67.7%	3	南房総市	48.3%
4	四街道市	12.9%	4	成田市	65.0%	4	長南町	48.2%
5	千葉市緑区	12.6%	5	船橋市	64.9%	5	勝浦市	48.1%

表6 低い順

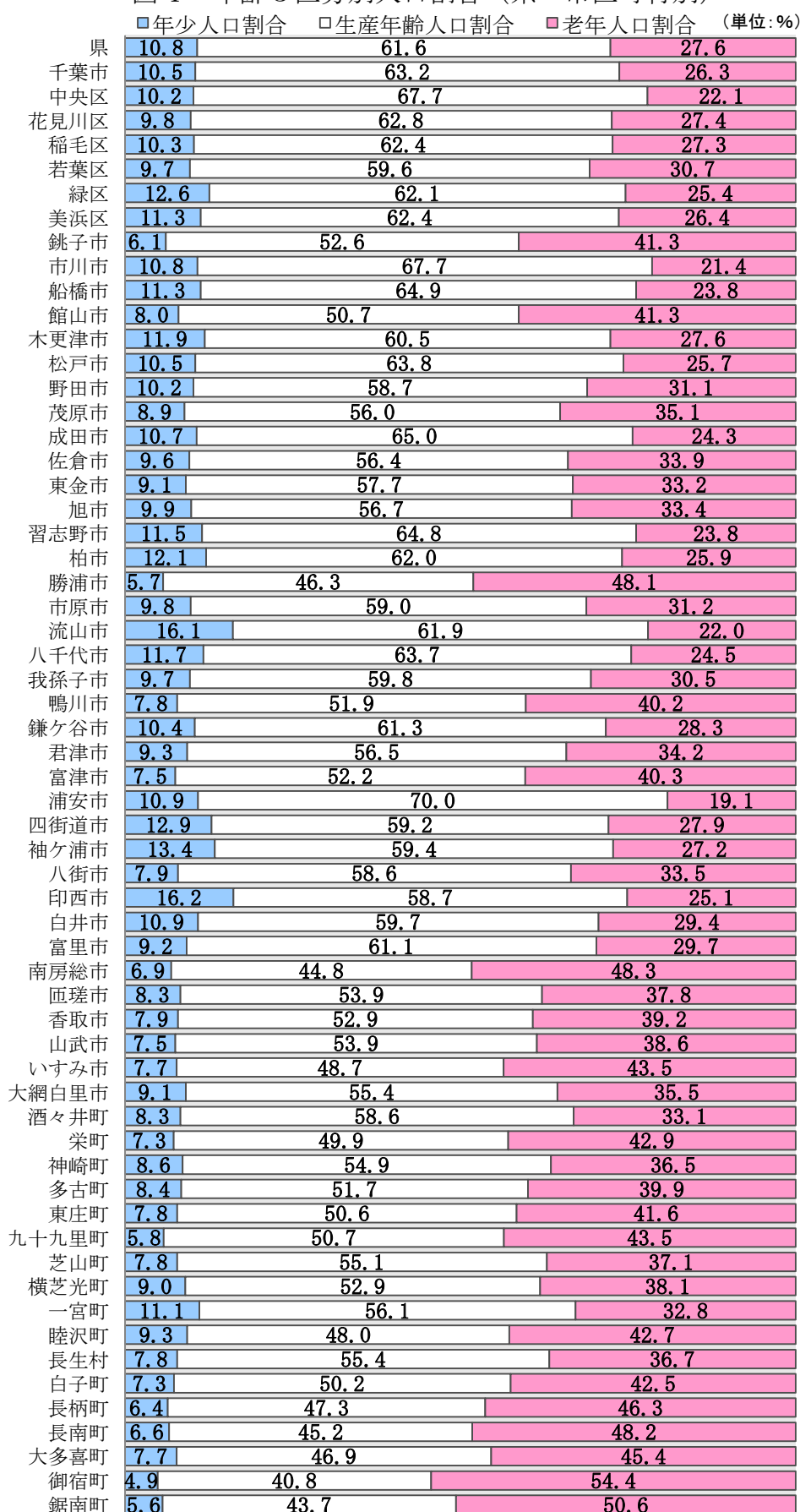
(単位：%)

年少人口			生産年齢人口			老年人口		
順位	市区町村名	割合	順位	市区町村名	割合	順位	市区町村名	割合
1	御宿町	4.9%	1	御宿町	40.8%	1	浦安市	19.1%
2	鋸南町	5.6%	2	鋸南町	43.7%	2	市川市	21.4%
3	勝浦市	5.7%	3	南房総市	44.8%	3	流山市	22.0%
4	九十九里町	5.8%	4	長南町	45.2%	4	千葉市中央区	22.1%
5	銚子市	6.1%	5	勝浦市	46.3%	5	習志野市	23.8%

※割合は、小数点第2位を四捨五入している。

※割合が同率の場合、小数点第2位以下の値により順位を付けている。

図4 年齢3区分別人口割合（県・市区町村別）



※割合は、小数点第2位を四捨五入しているため、各要素の合計が

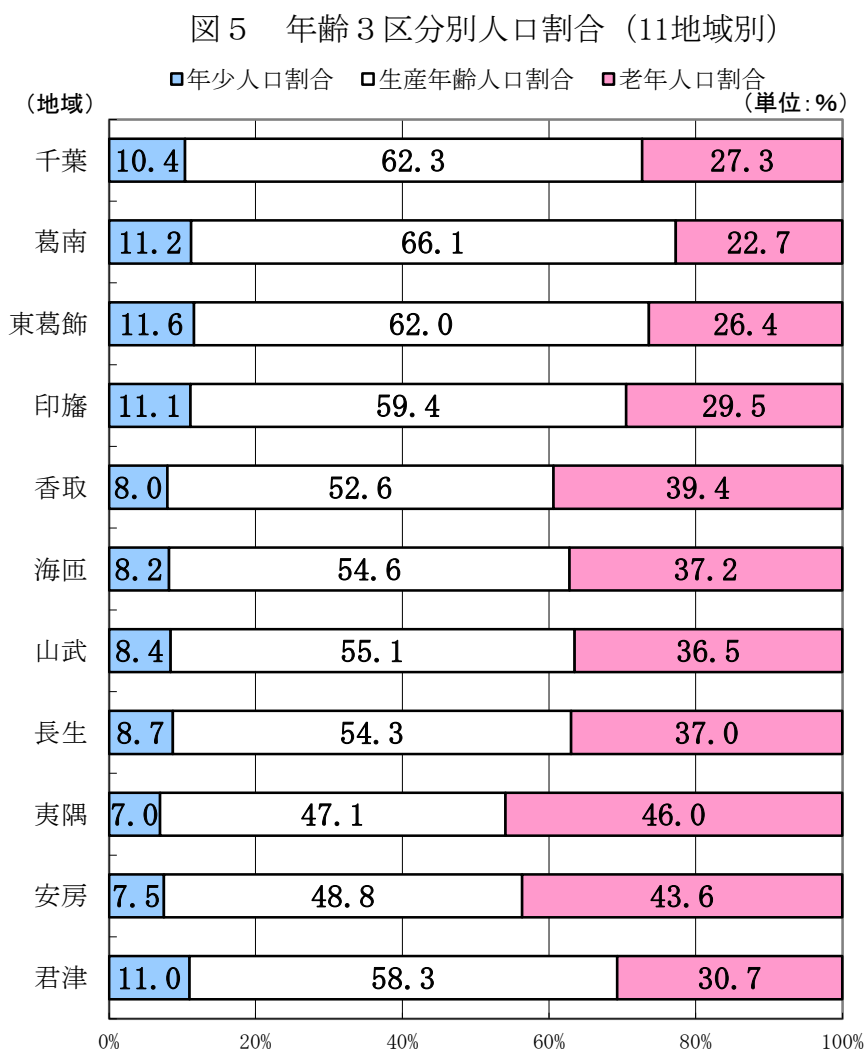
100とならない場合がある。

3 1 1 地域

年少人口割合が最も高いのは、東葛飾地域の11.6%で、次いで、葛南地域の11.2%、印旛地域の11.1%となっている。なお、年少人口割合が最も低いのは夷隅地域の7.0%である。

生産年齢人口割合が最も高いのは、葛南地域の66.1%で、次いで、千葉地域の62.3%、東葛飾地域の62.0%となっている。なお、生産年齢人口割合が最も低いのは夷隅地域の47.1%となっている。

老年人口割合が最も高いのは、夷隅地域の46.0%で、次いで、安房地域の43.6%、香取地域の39.4%となっている。なお、老年人口割合が最も低いのは葛南地域の22.7%となっている。(図5)



※割合は、小数点第2位を四捨五入しているため、各要素の合計が100とならない場合がある。

※割合が同率の場合、小数点第2位以下の値により順位を付けている。

Ⅲ 年齢（５歳階級、各歳）別、男女別人口

１ 年齢５歳階級別人口

年齢５歳階級別にみると、５０～５４歳が５１８，４８６人で最も多く、総数に占める割合は８．２１％となっている。

以下、５５～５９歳が４６９，４７４人で７．４４％、４５～４９歳が４３３，６０３人で６．８７％、７５～７９歳が４３２，８８０人で６．８６％、４０～４４歳が３９５，４０１人で６．２６％の順となっている。（表７）

表７ 年齢５歳階級別人口

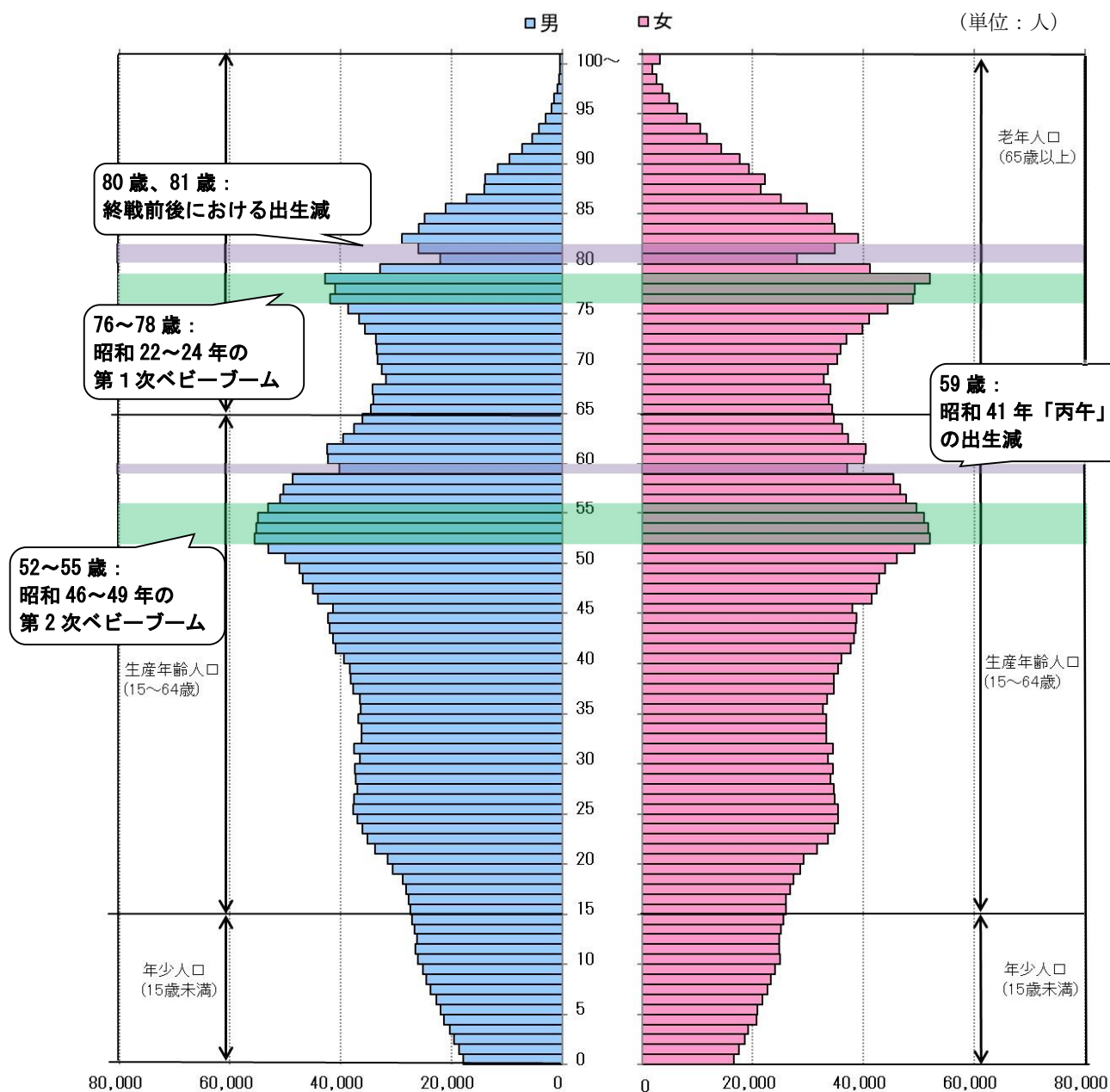
年 齢	人 口（人）	総数に占める 割 合（％）
総 数	6,313,274	100.00
０～４	190,283	3.01
５～９	230,813	3.66
１０～１４	257,863	4.08
１５～１９	277,358	4.39
２０～２４	338,396	5.36
２５～２９	360,473	5.71
３０～３４	351,372	5.57
３５～３９	358,241	5.67
４０～４４	395,401	6.26
４５～４９	433,603	6.87
５０～５４	518,486	8.21
５５～５９	469,474	7.44
６０～６４	386,410	6.12
６５～６９	335,825	5.32
７０～７４	361,831	5.73
７５～７９	432,880	6.86
８０～８４	298,411	4.73
８５～８９	195,620	3.10
９０～９４	91,849	1.45
９５～９９	24,900	0.39
１００～	3,785	0.06

※割合は、小数点第３位を四捨五入しており、総数と内訳の計が一致しない場合がある。

2 年齢各歳別人口

年齢各歳別人口で最も人口が多いのは、第2次ベビーブーム世代に当たる52歳の107,428人で、次いで、53歳の106,885人となっている。(図6)

図6 千葉県人口ピラミッド
(令和8年4月1日現在満年齢)



総数 6,313,274人

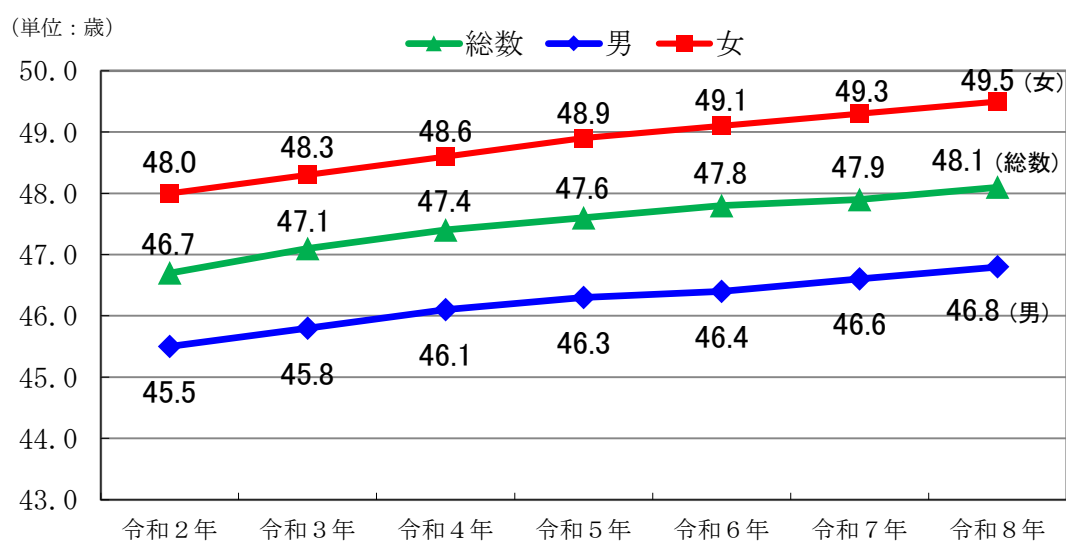
Ⅳ 平均年齢

1 千葉県

令和8年4月1日現在の千葉県の平均年齢は、48.1歳となっており令和7年4月から令和8年3月までの1年間に0.2歳上昇している。なお、男女別にみると、男性46.8歳、女性49.5歳となっている。

また、千葉県の平均年齢は、令和2年から令和8年までの6年間で1.4歳上昇している。（本編第4表、図7）

図7 平均年齢の推移



2 市区町村

市区町村別の平均年齢が最も高いのは、御宿町の62.1歳となっており、県の平均年齢を14.0歳上回っている。以下、鋸南町60.0歳、南房総市58.7歳、勝浦市58.6歳、長南町58.2歳の順となっている。

また、平均年齢が最も低いのは、流山市の43.9歳で、県の平均年齢を4.2歳下回っている。以下、浦安市44.0歳、印西市45.0歳、市川市45.3歳、千葉市中央区45.5歳の順となっている。（表8、表9）

表8 高い順

順位	市区町村名	平均年齢（歳）
1	御宿町	62.1
2	鋸南町	60.0
3	南房総市	58.7
4	勝浦市	58.6
5	長南町	58.2

表9 低い順

順位	市区町村名	平均年齢（歳）
1	流山市	43.9
2	浦安市	44.0
3	印西市	45.0
4	市川市	45.3
5	千葉市中央区	45.5